

会 議 録

会 議 の 名 称	第 4 回 行 田 市 産 業 交 流 拠 点 整 備 基 本 計 画 検 討 委 員 会
開 催 日 時	平 成 28 年 9 月 29 日 (木) 開 会 : 18 時 00 分 閉 会 : 20 時 30 分
開 催 場 所	産 業 文 化 会 館 2 階 第 2 会 議 室
出 席 委 員 氏 名	小 林 乙 三 (行 田 市 環 境 経 済 部 長) 飯 嶋 隆 夫 (行 田 フ ラ イ ・ セ リ ー フ ラ イ 友 の 会) 戸 塚 昌 利 (NPO 法 人 行 田 観 光 物 産 会) 代 理 : 坂 本 町 田 光 (NPO 法 人 魅 力 創 造 倶 楽 部) 西 田 信 子 (行 田 軽 ト ラ 朝 市 実 行 委 員 会) 泉 達 也 (関 東 道 の 駅 連 絡 会) 伊 藤 徹 哉 (立 正 大 学 地 球 環 境 科 学 部) 堀 口 貴 子 (星 河 地 区 自 治 会 連 合 会) 市 川 ひ ろ み (星 宮 小 学 校 PTA) 大 澤 和 美 (長 野 中 学 校 PTA) 長 谷 川 浩 (農 業 従 事 者) 太 田 彰 (公 募 市 民) 吉 田 明 夫 (環 境 経 済 部 農 政 課 長) 岩 田 樹 一 良 (総 合 政 策 部 企 画 政 策 課 長)
欠 席 委 員 氏 名	小 池 利 昌 (行 田 市 商 店 会 連 合 会) 大 野 真 理 ((公 社) 行 田 青 年 会 議 所) 大 篠 一 也 (埼 玉 県 行 田 県 土 整 備 事 務 所) 大 橋 菜 央 (リ ク ル ー ト じ ゃ ら ん 統 括 編 集 部) 告 広 子 (公 募 市 民)
事 務 局	商 工 観 光 課 : 柿 沼 産 業 振 興 推 進 幹、赤 城 主 事、西 山 主 事 ラ ン ド ブ レ イ ン 株 式 会 社 : 石 村、福 島、野 沢 M & D 研 究 所 : 濱 田、杉 村
会 議 内 容	・ 議 事 1) 全 体 整 備 コ ン セ プ ト の 確 認 に つ い て 2) 施 設 機 能 と ゾ ー ニ ン グ の 確 認 に つ い て ・ そ の 他
会 議 資 料	・ (資 料 1) 次 第 ・ (資 料 2) コ ン セ プ ト ~ 整 備 図 案 ・ (資 料 3) 全 体 整 備 コ ン セ プ ト 及 び ゾ ー ン 別 テ ー マ の 体 系 図 ・ (資 料 4) 施 設 機 能 の 意 見 集 約 に つ い て 事 務 局 案
そ の 他 必 要 事 項	・ 傍 聴 者 11 名
発 言 者	会 議 の 経 過 (議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 結 論 等)
事 務 局 (柿 沼)	開 会 資 料 確 認
	委 員 か ら の 近 況 報 告
小 林 委 員 長	議 題 (1) 「全 体 整 備 コ ン セ プ ト の 確 認 に つ い て」 説 明 を お 願 い す る。
事 務 局 (赤 城)	資 料 説 明 (資 料 1 : 1 ~ 5 ペ ー ジ) (資 料 2)
小 林 委 員 長	今 ま で の 意 見 を 一 度 集 約 し た 案 と な っ て い る の で、意 見 を 伺 い た い。

長谷川委員	柔らかい言葉でよくまとまっている。
太田委員	8年後、孫の時代になる。若い子が行くような施設にしないと、行田の人口も増えない。人口減少を食い止めるには、若い人にとっても魅力ある施設にしないといけないと思う。
伊藤委員	コンセプトとしては整合性が高いものになっている。
西田委員	特に気に入っているのが「文化、産業、生活の再発見」というフレーズ。将来に対しての期待があり、また埋もれてしまったものが、この場を通して発見され、見直されていくのではないかと。 南河原地区に希少な花があることや、石の小さな橋があることなど、味があって面白い。いろいろな魅力の価値をこの場を通して創造し、発信していくような言葉である。 オープンした時に、このコンセプトが施設の末端にまでに行き渡れば良いと思う。
小林委員長	希少な花とはキタミソウのことですね。
伊藤委員	再発見という言葉には、2つの意味が込められていると思う。一般的には埋もれたものを再度、確認するということ。そうすると住民目線で住んでいるが気づいていないという意味合いが強くなる。例えば更に「」をつけることで多様性が増すのではないかと。外から来た人が発見するということと、住民がもう一度確認するという二つの意味になるのではないかと。検討していただきたい。
小林委員長	議題（2）「施設機能とゾーニングの確認について」説明をお願いします。
事務局（赤城）	資料説明（資料1：6ページ以降） 意見を集約し事務局のほうで分類した。意見のうち移動した方がいいものがあればご意見いただきたい。イベントスペース、広場に記されている「整備しない」については、整備費用が莫大になってしまうため、このように分類させていただきました。
小林委員長	ご意見はあるか。 スポーツ施設については総合公園に機能をお任せすることになった。
西田委員	1坪ショップという意見があったと思う。常設できるほどのビジネスではないが、起業したい人がお試して借りることのできるような場となる感じかと思っていたが、どこにあるのか。賑わいエリアには記されているが、

	こちらには書いてない。
小林委員長	消してしまったようだ。入れる場合、どこに入れたらよいだろうか。
西田委員	カフェやアクセサリもあれば色々な業種があると思う。女性勉強会で魅力的なものを作っている方がたくさんいた。目には見えない、看板やメニュー表を作っていたり、デザイナーなど魅力的な人が起業を目指していたり、インターネットを通して自宅で仕事をしている人がいる。物だけでなく、それらを全て含んだ一坪ショップだと思っていた。
事務局（赤城）	賑わいエリアの中に、飲食店、フードコート、テイクアウトコーナー、直売所の並びで一坪ショップを入れるような形でよいか。
町田委員	<p>あまりくくりを作らなくてよいのではないか。人の流れの中で行っているので、何か食べ物屋さんはあるか、何か売っているものはあるかのほうがよいのではないか。</p> <p>例えばふれあい動物園は要るのか。経費倒れしないか。道の駅にこういう物が欲しいというのは大事だが、全部を中に入れる必要があるだろうか。</p> <p>人が集まり経済活動ができるとなれば、周りの農家にハウスを建てて行えばそれが一番の行田市の活性化につながるのではないか。アグリパークに関してもそうだが、どこまでやるのか。これだけの設備を作ったときに、どのように費用を捻出するのか。全てをなかに入れる必要性があるのか。</p>
事務局（赤城）	割り振りは市民アンケートや検討委員会の意見を集約したものである。
太田委員	莫大な費用がかかるので採算が採れるか採れないかで、線引きができてしまう。
飯島委員	<p>前回アグリパークの時、そのような話は出た。田植えをしたいのならば田んぼはあり、いちご狩りもできる場はある。周りの農家に連携してもらえればいい話。あの中に作る必要はないと思う。場所も広いわけではない。</p> <p>「整備しない」にあるが、オートキャンプサイトはあった方がよいと思う。</p>
泉委員	決めたコンセプトは皆さんの意見を集めたものだから、行田らしさ、文化、産業を考えたいうえでその中から取捨選択していくのだろうと解釈している。

伊藤委員	いきなり要らないものを削っていくとなると、様々な意見が出てしまう。この中で核となるものと周辺の施設でよい物と、ある程度示した上で必要なものは何かと議論していく方がまとめやすいのではないかと。
西田委員	<p>家族とどんなものがよいかと話したときに、子どもが来ることが大事となった。子どもは動物がいると集まると聞くが、飼育などお金がかかる。</p> <p>したがって、月のイベントとして動物を呼ぶなどして一日動物園でもよいのではないかと。取捨選択ではなく、連休などを利用して試しで行ってみて、人気があるようだったら定着化するというやり方でもよいのではないかと。カルチャーにしても同じ意見である。</p>
坂本委員	<p>コンビニエンスストアが入ってしまうと、他の商業施設と競合してしまうのではないかと。他の道の駅は 18 時から 19 時ごろには閉まってしまふところが多い。</p> <p>営業時間を 21 時から 0 時ごろまでというように長めにとればよい。</p> <p>若い方、トラックの運転手など様々な方が寄れるような深夜の時間まで利用出来たほうがよいと思う。</p> <p>コンビニエンスストアは必要なく、その分土産や物産、フードコートなどの営業時間を長めに取り、集客を狙った方がよいと思う。</p> <p>営業時間の延長を考えることで集客力が見込めるのではないかと。採算も考えて、お客様が喜べるような施設にしていかなければならない。</p>
太田委員	一つの業種の周期は 40 年。イトーヨーカ堂は 48 年。セブンイレブンは 44 年で現在、コンビニの頂点になっている。
町田委員	<p>125 号の利用を考えると、コンビニは 1 日の平均が 1,000～1,100 人。客単価は 650 円なので、セブンイレブンの場合は 1 日の売り上げは 65 万が平均。</p> <p>道の駅が早い時間で閉めるのは、採算がとれないから。販売状況を見ると夕方に閉めざるを得ないのが現状である。</p> <p>利用客が一番便利なのはコンビニである。行田市の通っている車のことを考えると、もう一つなにか目玉になるようなお店がないと集客力は弱いと思う。お金がかからないで寄ってくれるものならば、どんどん入れていてもよいと思う。</p> <p>例えば自転車やライダーの休憩所があれば、コミュニティがあるので口</p>

	<p>コミで広まり設備的にはお金もかからずできる。</p>
飯嶋委員	<p>バイクに乗っているが、夜休憩できる場所がない。そのような場所ができればよい。</p>
太田委員	<p>そこにコンビニがあれば防犯にもなる。</p>
町田委員	<p>休憩の時は道の駅のお店が閉まっても問題はない。 一坪でも従業員を雇うのにお金がかかってしまう。</p>
飯嶋委員	<p>フードコートにしたとして、全店が遅くまで営業するのは採算が合わない。</p>
坂本委員	<p>フードコートで遅くまで営業していると採算はとれない。 それでも、21時くらいまでは空いていてもいいと思う。</p>
太田委員	<p>施設をつくっても、入ったお店の努力がないとどうにもならない。</p>
坂本委員	<p>フードコートも集客力があるような飲食店をこちらがピックアップして頼んで入ってもらえるのもよいと思う。行田市内だけでなく。</p>
西田委員	<p>友達が行田に来て連れていけるようなレストランが欲しいという意見があって、レストランという案がある。17時などで閉まってしまったら連れていけないので、レストランは遅くまで開いてほしい。 フードコートとレストランは別物としてとらえている。</p>
飯嶋委員	<p>レストラン、喫茶店なら分かるが、パン屋、豆腐屋はできない。</p>
坂本委員	<p>フードコートでも10時から14時まで開けて、中休みをとって、17時から21時まで営業すると経費削減ができると思う。利便性を考えた方がよい。</p>
坂本委員	<p>一般の飲食店ではなく、吟味した飲食店を入れる方が長続きするのではないか。何か特化していかないといけない。</p>
太田委員	<p>集客するにはそれなりの施設を作らないといけない。事業は利益を上げていかないといけない。</p>
事務局（赤城）	<p>行政ではお店や集客のことは行わない。民間資本を入れていくので、作るのも民間、頑張るのも民間、行政としてはよい施設があればどんどん残していき、採算がとれるかはマーケティングのプロにお任せする。</p>
小林委員長	<p>役所は土地を用意するが、お店は何が入ってもよい。土地は用意するので内装や営業は各民間が行っていく。役所は固定資産税を納めていただければよい。</p>

西田委員	一つずつやるかやらないかをはっきりしてもらえればスムーズに進むと思う。
小林委員長	何が必要かをイメージしてほしい。 麺類の種類や営業時間の問題ではなく、コンセプトにあった施設は何なのかということをご意見いただきたい。
西田委員	野菜の直売所はどこにあるのか。
事務局（赤城）	漏れている。直売所の大枠に入ってしまったている。
太田委員	トイレはどちらになるのか。
小林委員長	国である。道の駅の機能は国が作る。今回の道路管理は県である。
泉委員	アグリパークは農水省等の補助金があるが、これから話が出てくると思うが駐車場の話が出たので皆さんにそういうところもあることをご認識いただきたい。
小林委員長	資金源は色々なところから、もらえる物はもらいたいと考えている。 他にはないようないい案を出していただき、施設の素案を作り、国交省に出すと道の駅にランクがつく。トップランクになると、国が補助金を探してくれる。最高モデルの道の駅に指定を受けられるのが一番の目標地点である。儲かるか儲からないかについては、後の話であって、今は理想を並べればよい。理想を提案いただきたい。
西田委員	看板、モニュメントなど遠くから見ても分かるような物がほしい。 建物が目立つ形でもよいが、行田の直売所があるが、野菜の入り口が目立たない。何十年も通っていても知らない人もいる。
小林委員長	通る人が一目瞭然なものをやりたいと考えている。
	休憩
小林委員長	皆さまからいただいたご意見を事務局で割り振ったので、入れ替えや修正という形で、今後進めさせていただく。 ウェルカムエリアからご意見いただきたい。 区分としてはロビー、アトリウム、その他となっているが、観光案内所など、行田市の情報を発信する場。Wi-Fi 関係。 その他、属さないものでウェルカムエリアに欲しいとなっているコンビニエンスストア、トイレ、バスターミナルがある。 ここに何か足した方がよいものがあればご意見いただきたい。

町田委員	<p>ウェルカムエリアにコンビニエンスストアはいらない。コンビニエンスストアはどこのエリアにも属さない。別棟で置く。</p>
小林委員長	<p>市で行うのは必要最小限度の形にしたい。</p> <p>コンビニエンスストアはいらないという意見が出たが、他にはいかがか。</p> <p>観光案内所は必要であり、ここで行田の情報を発信したい。</p> <p>バスターミナルについては、市のメイン基地にしたいと考えている。行田の真ん中に位置していることから、現在あるバスターミナルと連携をかけて、行田の弱点である交通網の利便性を高めたいと考えている。</p>
飯嶋委員	<p>バスターミナルはあったほうがよい。</p>
小林委員長	<p>北部方面のデマンドバスのターミナル基地にもしたいという考えがある。交通の弱点があるので、道の駅は交通の要でもあるので入れさせていただいた。</p>
西田委員	<p>東京から群馬へ行くときの通過点としてのバスターミナルになればよい。</p>
小林委員長	<p>民間の高速バスが来てくれればよい。車でないと来られないという壁は消したい。</p> <p>現段階は素案の素案であるから、色々なものを仕分けした結果、建物配置など変わってくる可能性はある。</p>
飯嶋委員	<p>素案といっても面積に限りがあると思う。</p>
小林委員長	<p>土地の規模も面積も決まっていない。内容によって面積が決まっていくので、面積にはとらわれないでほしい。</p>
長谷川委員	<p>女性にはコンビニエンスストアのトイレは、安心感がある。</p> <p>きれいにするほど広くなってしまって、閑散としていて人がいないところでは入りづらい。</p>
伊藤委員	<p>コンビニエンスストアは賛否両論ということである。</p>
小林委員長	<p>コンビニエンスストアは課題ということにする。</p> <p>ウェルカムエリアは、コンビニエンスストアを除いたもので整理させていただく。</p> <p>カルチャー&amp;コミュニティエリアについて議論させていただきたい。</p> <p>多目的スペースと食品加工キッチン、市が整備する貸施設をイメージす</p>

	<p>るとこのふたつになるのかと思う。</p> <p>多目的スペースは市で作るべき施設だと考えている。お金にならない施設は民間での整備は難しいので、市で整備するものだと考えている。</p> <p>市の文化、歴史を紹介するコーナー、博物館的要素。後は貸しスペース、多目的ルームを作り時間いくらかで貸すようなイメージである。</p>
飯嶋委員	<p>食品加工キッチンのところだが、直売所で購入したのものも調理できるとよい。</p>
小林委員長	<p>基本的には市でつくる貸し施設なので、大中小の会議室的な部屋を用意して、そこで、ある人はフラワーアレンジメント教室やダンス教室を開くなどできる。その中に厨房を備えた部屋を用意しておけば料理教室もできる。自分で使いたいようにできる貸しスペースであり、公民館をイメージしていただきたい。</p>
町田委員	<p>極端な話、これは必要なのか。</p> <p>物を売る施設が中心になってくるところに公民館や集会場のような施設が必要か。多目的スペースとして様々な利用できるスペースだけあればよいのではないか。</p> <p>125号の車の導入がメインで、住宅からの距離を考えた時に、公民館の拠点として必要なのか。多目的スペースというフリースペースだけでよいのではないか。</p>
岩田委員	<p>食品加工キッチンについて、公民館というイメージでは必要ないと思うが、理想としてアグリパークをどのように農業の柱として立てるかによるが、ロジックとしてアグリパークで作り、市内で採れたものをこの食品加工キッチンで加工し直売所で販売できれば、地元の利益を上げていくことができる。道の駅が地域循環サイクルとして地域の活性化にもつながるのではないか。</p> <p>アグリパークという機能と地元の生産者とどのような形でシステムを作っていくのか議論の余地はあると思う。</p>
飯嶋委員	<p>買ったものを調理するならよいが、料理教室など型にはまってしまったものは利用が難しい。</p> <p>ダンススタジオ、貸室のようなものは要らないと思う。</p>
小林委員長	<p>意見はどんどんしていただき、追加案をさらに出してほしい。</p> <p>道の駅の機能だけでなく、市民の交流拠点も必要である。コンセプトに</p>



	<p>市民にも有効な施設というものがある。現在、市には貸し施設がない。市民のための小さな拠点であってほしい。</p> <p>産業エリアについての話だが、それを生活交流エリアに持っていてもよいと思う。</p>
伊藤委員	<p>カルチャー&amp;コミュニティは、体験してもらうのが誰なのか。</p> <p>観光客なのか市民なのか。</p> <p>カルチャーに関してはウェルカムエリアに入れて、コミュニティは市民をメインにして生活交流エリアに混ぜてしまうと、すっきりした施設になるのではないか。</p>
長谷川委員	<p>泉委員に質問だが、加工キッチンみたいなものが併設させている施設はあるか。</p>
泉委員	<p>聞いたことはない。独自産業的なことで生産加工しているところはあるが、料理教室などの場での話はなかなかない。</p>
M&D（杉村）	<p>あるところもある。加工キッチンはいろいろあり、A B C クッキングスタジオのようなキッチンがあり、季節の果物、例えばいちごなどをジャムにする。体験の観光メニューにしてツアーで回った時にキッチンで調理をする。そのような使い方はある。</p> <p>もうひとつアグリパークで獲れたものを、加工する。地元の加工の許可を持っている方々が、商品を作って直売所で売る。地元の方を使って商品化するところもある。</p> <p>2 パターンの加工場がある。</p> <p>加工体験のような使用をしているところは多い。今回は入れた方がよいのでは。特にアグリ体験、芋掘り体験をやるとしたら、観光客にサービスとしての加工キッチンはあった方がよいのではないかと思う。</p>
長谷川委員	<p>ウェルカムゾーンではなくアグリの方になるのでは。</p>
M&D（濱田）	<p>それは投資額に関係する。</p> <p>多目的スペースはつくっておいたほうがよい。施設は成長していく。</p> <p>どのような客が増えていくかはわからない。何が収益を生み出すかもわからない。そのためには、イベント広場より多目的スペースを作っておいたほうがよい。人気になれば値段を上げればよい。外の人には高くする二重構造を作っておく。これらは機能の話であり、ソフトの話はこれからである。</p>

	<p>アトリウム、ロビーには観光協会とセットにするのかしないのか。Wi-Fiは当たり前。コンビニエンスストアは別棟。</p> <p>トイレは駐車台数と関係してくる。トイレのアイデアが出てくるとありがたい。計画の中で集客はトイレ勝負。例えば江戸風のトイレにするなど。</p> <p>ペットの扱いが必要。ペットのトイレも作るのか。</p> <p>5年先を見たときに、多目的スペースを多様化できるようにしておく。</p> <p>キッチンに関しては、食の安心、安全に関わるので大変な投資になるので道の駅には置けないと思う。体験は簡単なものにする。</p> <p>機能を考えていくと面積が見えてくる。</p> <p>いずれ補助金を引きずり出させる。いくつかの補助金をミックスさせて市の負担を軽減できるというような考え方をさせていただく。</p> <p>直売所は自営や地元に関わる運営の話なので、今回は勝負になる。それ以外にアイデアとしてたくさんある。直売所と物販は分けないといけない。機能だけを見てほしい。</p> <p>議論してほしいのは、多目的の中に託児機能が必要かどうか。防災の考え方はどうするのか。市民として何を望んでいるのかを意見して欲しい。</p> <p>外国人対策がないが、どうするか頭に入れておいた方がよい。</p>
小林委員長	<p>インバウンド対策は他で行っている。ここでやっても仕方がない。</p> <p>大きくエリア分けした中に、ハードとして多目的スペースがあり、レンタル施設的なことで考えて頂きたい。</p>
長谷川委員	<p>あまり利用されない公民館のような料理教室ができてしまうのであれば、いらぬのではないかとイメージを抱いてしまう。このような施設ができて活用されていない。またここでもできてしまうのか。</p>
飯嶋委員	<p>忍・行田公民館にも新しくできる。</p> <p>教室ではなく、団体で来た人が自由に利用できるような施設がよい。</p>
長谷川委員	<p>天気のよい日は東屋でバーベキューを楽しめて、雨の日や寒い日でもやれるような要素があり、購入した農産物や自分で収穫した農産物がいじれるような感じであればよいのでは。敷居が高くなると利用しなくなるのではないか。バーベキュー用だと利用率は上がる。</p>
小林委員長	<p>ここは施設として捉えてほしい。中身は先の議論になってくるので、このところは飛ばさせてもらいたい。</p>

	次に賑わいエリアについて、ここは核となるので、先ほど示したコンセプトに合うのか、地元の物を取り入れた店も必要であり、集客力も大切だと考えている。その中で色々なご意見を頂きたい。
長谷川委員	飲食店はお店のスペースを貸すぐらいの感じで、うどんやピザでもなんでもいいと思う。
小林委員長	なるべく建屋は市では作りたくないの、お店はなんでもよい。
飯嶋委員	飲食店街になるのですね。
小林委員長	<p>地元の物を扱う場合は市で面倒を見なくてはいけないと考えている。</p> <p>外食産業的なものは、資金力がある。地場産などは資金力のなく、地元のためになるものについて、市で最低限なものは作っていききたいと考えている。</p> <p>集客を見込める施設と地元を育成する施設と大きく分けられると思う。有名な外食産業は土地をお貸しするので勝手にやってもらう。例えば地元の忠次郎蔵が出てきたいとなれば、最低限は市で持つ。</p> <p>資本力があるところはお任せする、市民のために自立してチャレンジしたいとなれば市が面倒をみる。</p> <p>〇〇横丁という形でもよい。城下町なのでそのような感じにしてもいいのかと思う。賑わいエリアの中で施設として考えていきたい。テイクアウトは、飲食店が勝手に作ってくれればよい。</p> <p>フードコートであればオープンエリアが必要かと思う。直売所は最低限行田の農産物を売らないといけない。レストランは単独で立つ。</p> <p>賑わいエリアとなっているが、食のコーナー、物販コーナーである。賑わいエリアはハード的にはこのような形でいいか。</p>
市川委員	賑わいエリアは、マックなどを含めると考えていいのか。
小林委員長	<p>それは連続性を含める。賑わいエリアとして土地だけ用意する。真ん中に広場があってよい形になっている。</p> <p>あくまでたたき台を検討していただいている。その先にまたそれを再度計画していくので、まとめというのは先の話である。</p> <p>他に賑わいエリアにハード的なことで必要なものがあればご意見いただきたい。</p>
大澤委員	食品加工所、惣菜、お弁当などを作ってもらい出せるようにしたい。

小林委員長	直売所と書いてしまうからおかしくなってしまう。物販施設として捉えていただいて、その中に加工を扱ってもらう。また加工していない生の物も売る。
西田委員	地元加工品販売ではないか。地元の有名な食材を使ったものを販売している。
小林委員長	直売所のところに物販施設ということにすればよいと思う。
大澤委員	なかなか自分でやるのは大変なので、つくっているところがガラス張りでみえるようなものがよい。
小林委員長	大きく分けると、飲食関係とフードコートと物販施設になるということ でよろしいか。 イベントスペース広場、ここは市で用意しなくてはいけない。 あるとしたら簡単な雨除けの屋根程度で、子供たちが遊べる場所、芝生を一体的に作る。水遊びやふわふわドームが隅にあったりするようなイメージ。
太田委員	テイクアウトのものが食べられるような場所になると良い。
小林委員長	整備しないに入ってしまったがオートキャンプサイトは、ここに作るのか駐車場の隅の芝生広場に近いところにするのか。 ここで整備しないとなっても、復活した方がよいというものがあればご意見いただきたい。
長谷川委員	ドックランがあればよいのでは。 広いスペースがあればよいという考え方になる。
町田委員	軽井沢のアウトレットには、真ん中に広い芝生があってドックランと子どもが遊べるスペースがあった。スペースだけあればどうにでもなる。そこまで拘らなくてよい。
長谷川委員	問題は軽井沢のアウトレットと比べると滞在時間が違う。
小林委員長	これはスペース的なものなので、今日のところはここでまとめたい。 次にアグリパークの必要性について。 行田は市の面積の半分以上は農地なので大切にしなければならない。アグリパークなら農水省でも補助金が入る。 誰かに温室を作っていただくとかも考えている。
長谷川委員	ここには情報を発信できる場所があればよいと考える。

	<p>農地を市が一括で借り上げて、市内の農家に入札で貸す。自由にアグリパークの機能を利用する。農業者は自分の所有している農地でしか勝負できない。さきたまで参入したくてもできない。やる気やチャンスをここに持っていかないと、市の一番よい人材を集約できない。そういうことに市が介入して公平公正にチャンスを与える形での場の提供をした方がよい。</p> <p>日本人はお花が好きなので 365 日花を楽しめるような一角を客寄せの施設として整備してはどうか。さきたまにお花農家さんもいるので、地産地消ということで販売もしてもらおう。お花をメインに考えて、他の体験は市民が参加する形にすれば、ゾーニングがしっかり分かれてよいのではないか。</p>
小林委員長	<p>周辺農地の利活用は、まず線引きしてからになる。</p> <p>アグリパークは施設と考えて、エリア的に必要なのだと理解していただきたい。アグリパークは作る施設としてご了解いただきたい。</p> <p>生活交流エリアは、行田市民のための場。賑わいエリアとは別の施設として考えていただきたい。</p> <p>全体的な構想はこのような形で作っていきたい。それでご理解いただきたい。</p> <p>今日の議論はまた事務局でまとめる。以上で、議事を終わらせていただく。</p>
事務局（赤城）	<p>次回は 10 月 18 日を予定する。</p>